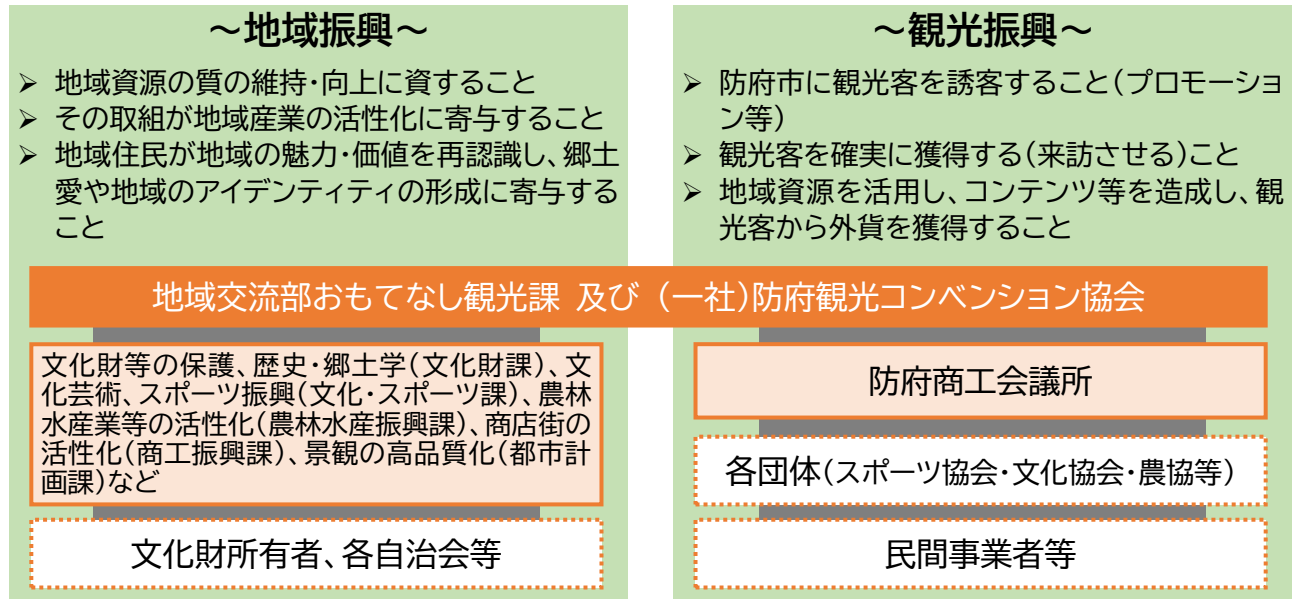


VII 計画の推進に向けて

1 推進体制について

本計画に掲げる本市の観光地域づくりの目指す姿と展開方針に基づき、目標フレームの指標の達成等を目指して、各施策を着実に推進していかねばなりません。「地域振興」と「観光振興」の両軸のミッションを実現していくために、地域交流部おもてなし観光課と(一社)防府観光コンベンション協会が中心となりながら、まちづくり、環境、教育、市民生活等他分野との連携を図り、横断的な推進体制を構築することが求められます。



【各主体に期待される役割】

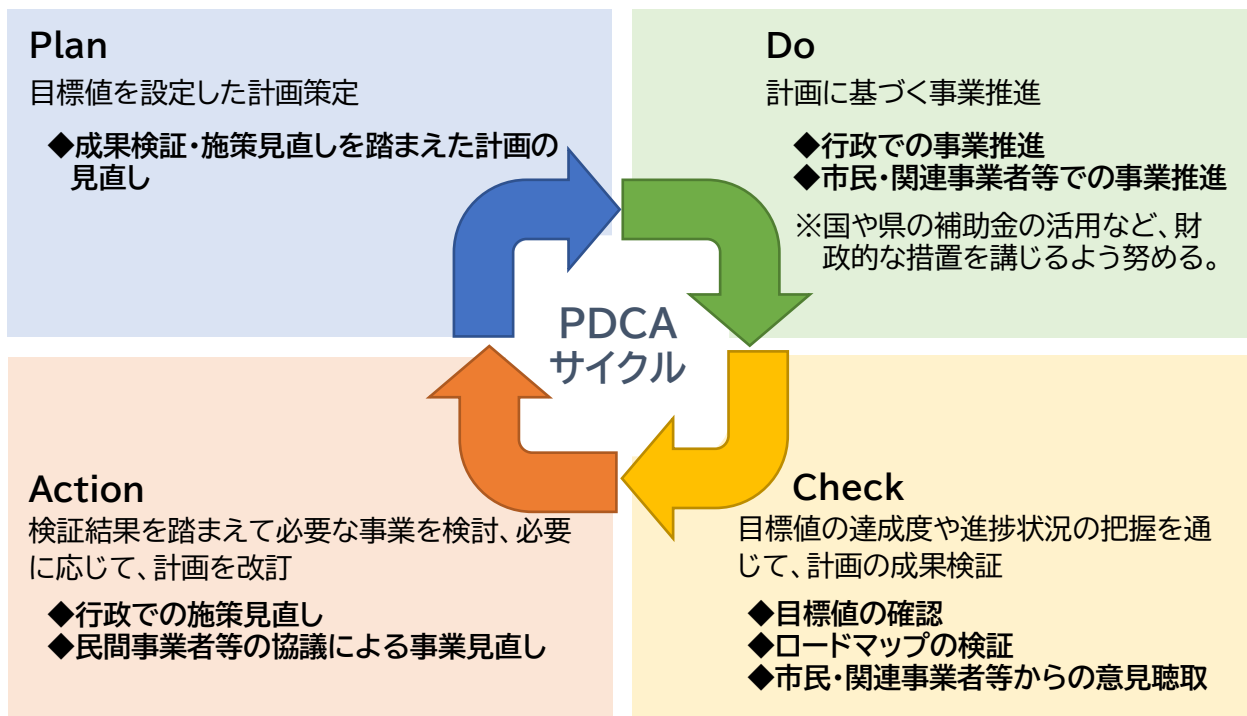
主体	役割
地域交流部 おもてなし観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内各部局との連携、国や県、関係市町村、関係機関との協議のもとで、取組を推進します。 ・ (一社)防府観光コンベンション協会や防府商工会議所、各民間事業者等と連携を図り、観光地域づくりを実践していきます。
各担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各担当分野の業務の遂行について、おもてなし観光課と連携を図り、また、庁内組織(会議体)などで調整を図りながら着実に遂行します。
(一社)防府観光 コンベンション協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ おもてなし観光課との連携のもと、観光プログラムの運営や情報発信などの各種事業に取り組み、観光地域づくりを牽引します。 ・ 観光マーケティングやプロモーションについて、おもてなし観光課と連携しながら推進します。
防府商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間事業者等が行う事業に対する支援や、団体自らが担い手となる事業を主体的に推進します。 ・ 民間と行政とをつなぎ、円滑な事業推進を実現するための役割を担います。
各団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ協会は、スポーツに関連する取組、文化協会は、歴史、生活文化に関する取組、農協や漁協は、食に関連する取組において、おもてなし観光課との連携に努めます。
民間事業者等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光の主体的な担い手として、事業推進の役割を果たします。 ・ 観光関連事業者や行政、市民等との連携・協働のもとで、事業を推進し、観光振興を図るとともに、地域の魅力向上、地域経済の活性化や人材育成に努めます。
市民 (文化財所有者) (各自治会)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の歴史文化や自然環境等に関する知識と誇りを持ち、訪れる人々を迎え入れます。 ・ 地域の美化緑化活動や歴史文化(祭礼等)の継承など、観光地域づくりの担い手として活躍します。

2 進捗管理について

本市の観光地域づくりの目指す姿を実現するためには、計画に基づく事業推進についての進捗管理を行う必要があります。PDCA サイクルのもとで、計画を実行し、それを進捗評価・改善、そして必要に応じて計画を見直すプロセスを運用していきます。

新型コロナウイルス感染拡大の動向により内外の情勢や環境のほか、人々の価値観やニーズが変化することが考えられます。そこで、計画期間中であっても必要に応じて計画の見直しを行っていきます。

進捗評価については、本計画の目標数値の達成状況や個別事業の進捗評価を行う組織が必要となります。各取組の進捗状況や目標達成状況等を客観的に評価することができる仕組みを構築し、PDCA サイクルのもと、本計画の進捗評価及び進捗管理を行っていきます。



<計画進捗管理体制>

本計画で位置付けた諸施策の進捗管理と成果検証については、本市および観光振興に関わる有識者等で構成される「防府市観光振興推進協議会」において行うこととします。

「防府市観光振興推進協議会」は毎年1回以上開催します。また、最終年度の2025年度に目標指標の検証調査及び次期計画(第4次防府市観光振興基本計画)を策定します。

なお、本計画は、毎年成果検証と必要に応じた計画変更を行うため、冊子として印刷は行わず、データで管理し、ホームページ等で公表します。

<計画進捗管理のスケジュール>

2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
調査実施 (成果検証) ※必要に応じて 計画変更	調査実施 (成果検証) ※必要に応じて 計画変更	調査実施 (成果検証) ※必要に応じて 計画変更	調査実施 (成果検証) ※必要に応じて 計画変更	調査実施 (KGI検証)
				第4次計画策定